

(第1号決議事項)第15条第9項に基づく2025年度年次事業報告の件

インパクト志向金融宣言

2025年度 事業報告

2026年4月 総会版

インパクト志向金融宣言

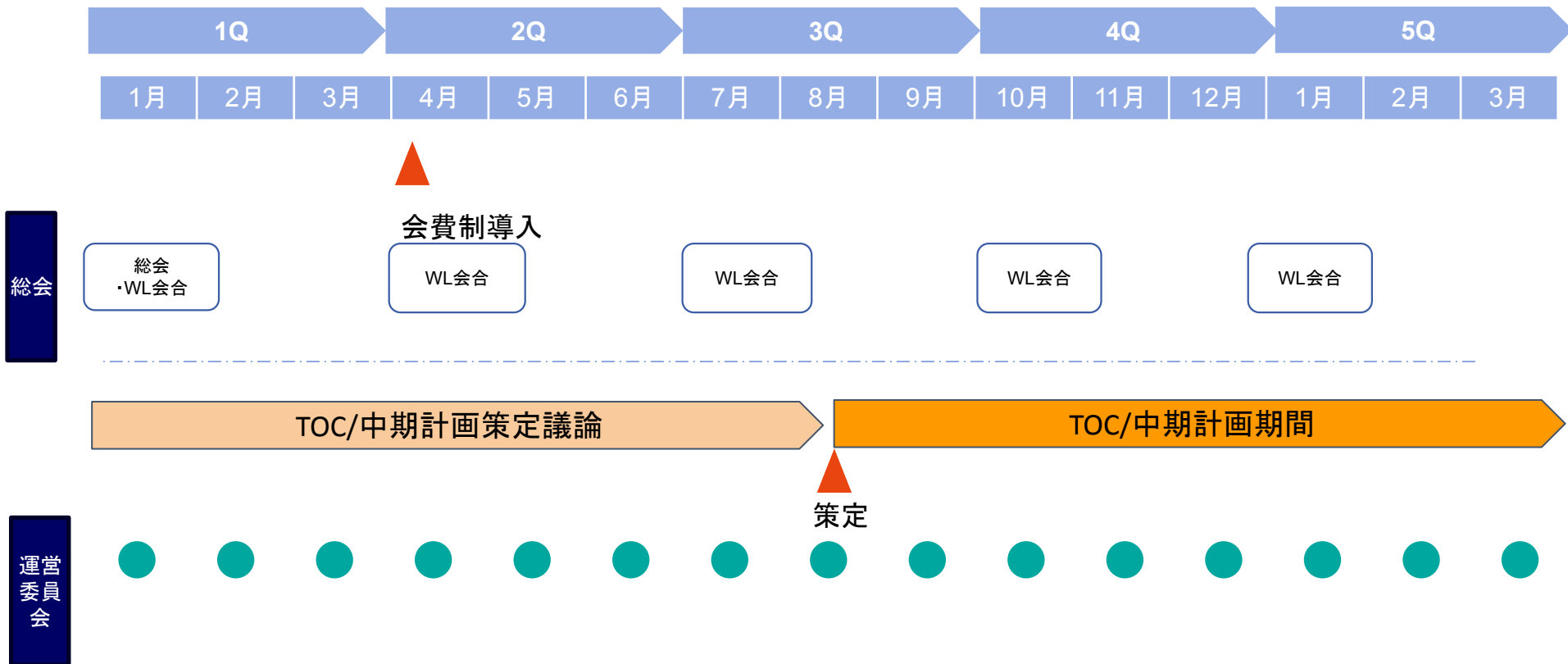
Japan Impact-driven Financing Initiative

2025年度事業報告サマリー



- **中期計画策定** : 分科会の横ぐし議論が必要との声を起点に、半年にわたる丁寧な議論を重ね8月に中期計画を策定。それに則った運営を開始。
- **分科会** : 「インパクト志向金融枠組み検討会」が新たに設置され、計7分科会、合計72回開催。「ポジティブ・インパクト・ファイナンス(PIF)実践ガイダンス」「S指標カタログ」「デットIMMガイダンス(別冊)」が発行されるなど、座長陣のリーダーシップのもと当宣言の価値創造の中心的活動は引き続き活発でありアウトプット化へと進化。
- **運営委員会** : 形骸化することなく、毎月様々な事案に関し議論を展開。また、運営規程の改定を3回、運営規則を6本定め、評価経営諮問委員会を設置するなど運営・ガバナンスの整備を進める
- **対外発信・イベント** : 海外からの注目に伴い、海外ゲストの来日が頻回化。ELTを含む年間36回のイベント、3,709人が参加(登録人数)。5月に書籍を出版し、また、ブログ・LinkedIn等の発信を強化。
- **事務局業務** : 2025年4月より会費制を導入し、会費徴収・預金管理、支払い、帳簿管理等に現事務局として取り組んだ初年度。増加する業務に対し人員の大幅な増加はなくリーンな運営に努める。

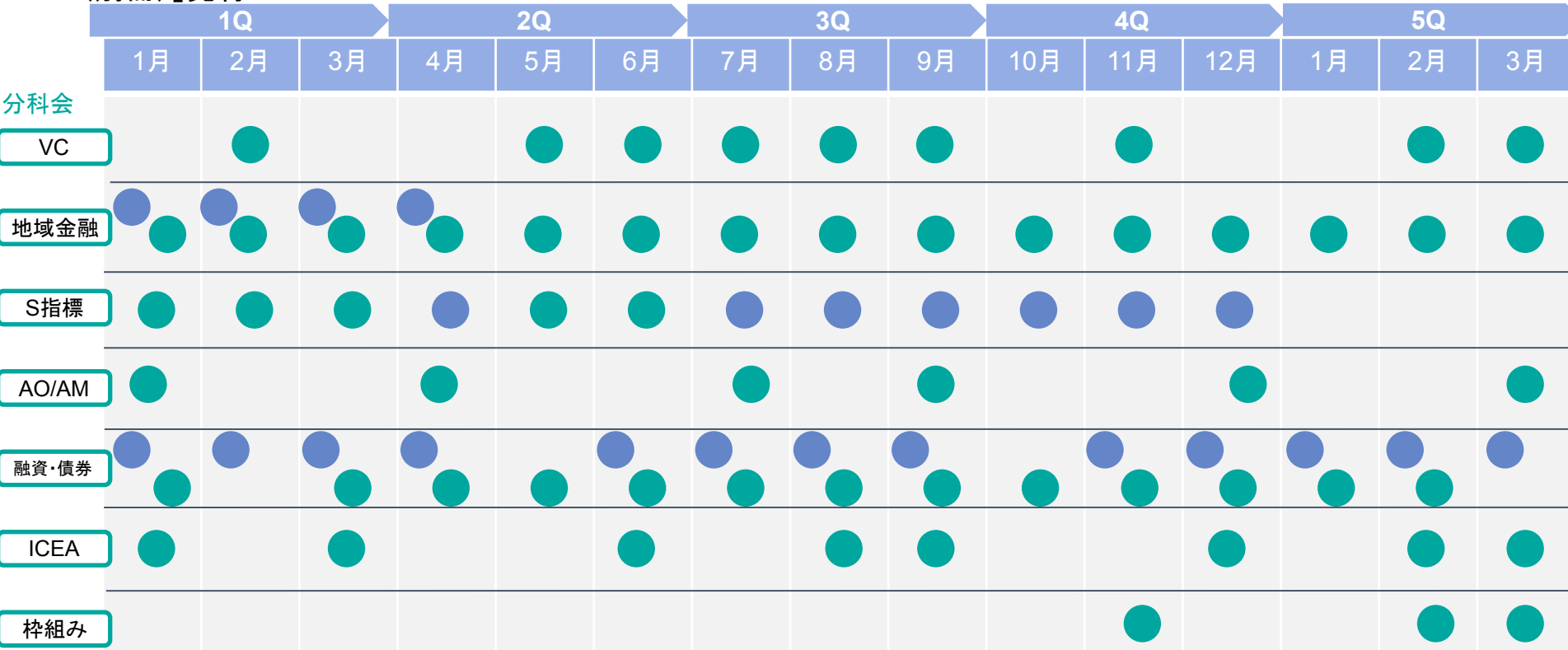
2025年度(2025.1-2026.3)の活動実績

- 自走化1年目となる当年度は年度の変更により 15ヶ月編成となった



2025年の活動実績(分科会)

- 「インパクト志向金融枠組み検討会」が設置され、7分科会で、定期的な会合・イベントを実施
- 総計**計72回開催** [2025年1月～2026年3月]
- 「ポジティブ・インパクト・ファイナンス(PIF)実践ガイダンス」「S指標カタログ」(別冊)発行
- 「**デットIMMガイダンス**」 **コアチーム**  **全体**



ウェビナー・イベント(詳細次ページ以降)

計36回開催[2025年1月～2026年3月]

参加登録数 3,709人

セミナー・イベント(開催済:1月～5月)

主催/共催イベント

日付	タイトル	登録人数 (リアル/オンライン)	動画
1月29日	～新しいエンゲージメント潮流とインパクトとの接点～ /プロGRESSレポートプレス発表 /コンファレンス	249(243/6)	あり ① ②
2月19日	慶應義塾イノベサロンのご紹介	16(オンラインのみ)	あり
2月26日	PRIの重点戦略と米国の責任投資動向セミナー	90(リアルのみ)	無
3月7日	中期計画TOCの議論	32(オンラインのみ)	無
3月31日	中期計画TOCの議論(リアル/オンライン開催)	32(14/18)	無
4月4日	クララバービーさんと語るインパクト	26(25/1)	無
4月9日	インド最大の銀行 State Bank of Indiaの運営するインパクトファンド NeevFundの業務内容ご紹介とJICAとの協業	122(42/80)	あり
5月9日	SDG目標達成に向けインパクトのための民間資金の動員と金融イノベーションによるギャップを乗り越える(SDG Impact Finance Initiative (SIFI))	82(41/41)	無
5月28日	グローバルインパクト投資家 Lightrock社	98(47/51)	あり

セミナー・イベント(開催済:6月～7月)

主催/共催イベント

日付	タイトル	登録人数 (リアル/オンライン)	動画
6月2日	TOC/中期計画集中討議(オンライン開催)	19(オンラインのみ)	無
6月5日	DIOM Decentralized Impact Outcomes Marketplace:分散型インパクトアウトカム市場構想について	105(オンラインのみ)	あり
6月6日	GIIN SeanGilbertさんを迎えて『インパクト投資の現在地と今後』を語る会	30(19/11)	無
6月11日	「サーキュラーエコノミーのグローバル動向とインパクト投資の可能性」特別セミナー開催	27(リアルのみ)	無
6月23日	TOC/中期計画集中討議(対面リアル&オンライン開催)	17(8/9)	無
6月30日	シンポジウム『「意図をもつ金融」インパクトファイナンスの未来を拓く - 理論と実践、そして社会変革への展望 - 』	208(79/129)	あり ① ② ③ ④
7月2日	GSG Impact JAPAN National Partner (通称: GSG Impact JAPAN)xインパクト宣言 ICEA「インパクトとリターン 報告会」	183(オンラインのみ)	あり
7月4日	システムレベル投資: 2つの潮流を整理し理解するための勉強会	119(54/65)	あり
7月11日	地域金融機関のためのポジティブ・インパクト・ファイナンスセミナー ～「地域PIF実践ガイダンス」の解説～	173(13/157)	無

セミナー・イベント(開催済:7月～10月)

主催/共催イベント

日付	タイトル	登録人数 (リアル/オンライン)	動画
7月24日	インパクト志向金融宣言 & インパクト投資運用原則 ランチ&ラウンドテーブル	94(62/32)	あり
7月24日	「インパクト情報に基づくエンゲージメントの将来～報告規範の活用～」座談会	140(70/70)	無
7月28日	βアクティビティズムセミナー	266(65/201)	あり
9月11日	リアルアセット x インパクト	162(39/123)	あり
9月17日	【署名機関向け】インパクト志向金融宣言を詳しく知る・参加するためのウェビナー① -1	31(オンラインのみ)	あり
9月30日	【署名機関向け】インパクト志向金融宣言を詳しく知る・参加するためのウェビナー① -2	32(オンラインのみ)	あり
10月14日	アジアにおけるサーキュラーエコノミーを考える～最先端のファンド事例から～ Seminar on Circular Economy in Asia	79(オンラインのみ)	あり
10月22日	インパクトスタートアップの成長と 更なるインパクト創出への課題解決に向けて	208(88/120)	無
10月27日	アメリカにおける環境政策のゆくえとサステナブル・ファイナンスに与える影響(東京大学 /JSIF 御代田氏)	133(オンラインのみ)	あり

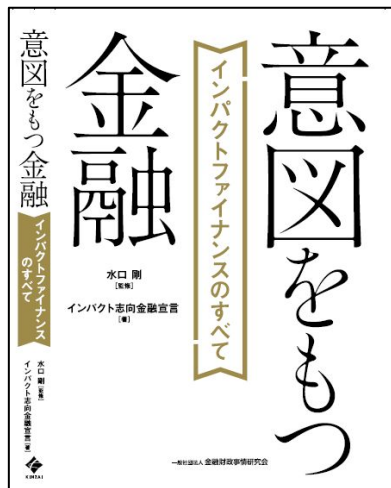
セミナー・イベント(開催済:11月~3月)

主催/共催イベント

日付	タイトル	登録人数 (リアル/オンライン)	動画
11月 4日	【署名機関向け】インパクト志向金融宣言を詳しく知る・参加するためのウェビナー② -1	18(オンラインのみ)	あり
11月 6日	【署名機関向け】インパクト志向金融宣言を詳しく知る・参加するためのウェビナー② -2	14(オンラインのみ)	あり
11月12日	長期的価値創造に向けて、企業と金融が取り組むべき方向性とは？(FCLT Global)	133(41/92)	あり
11月18日	JICA x IDFI「新興市場における革新的なプライベート・デットとフィンテック・インパクト投資」	145(35/110)	あり
11月28日	アジアにおける Climate&Social Innovation×Impact Investment(Temasek,JANPIA,ANRI,GLIN)	74(28/46)	あり
12月16日	COP30 報告会(PwCサステナビリティ合同会社)	162(オンラインのみ)	無
2月10日	ELT企画第5弾『金融業は環境社会課題解決を自分事化できるか？』トップ3者による座談会	233(85/148)	あり
2月25日	スペイン発・ブレンディッドファイナンスの最前線 — GAWA Capital CEO来日記念イベント	115(38/77)	あり
3月19日	学生インターン活動内容報告 & インパクトユースU30メンバー募集のご案内	42(22/20)	あり

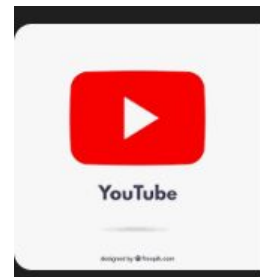
発信の強化:書籍発行及びオウンドメディアを開始

出版



意図をもつ金融: インパクトファイナンスのすべて 水口剛(監修) インパクト志向金融宣言(著) 発売日: 2025年6月2日 金融財政事情研究会

オウンドメディア



27本
3,777回再生











2025年6月開始
フォロワー数 1,100



インパクト志向金融宣言

2025年8月開始
記事数7本

2025年計画に対する振り返り

全体方針		評価
宣言の大方針アップデート	・コンテンツ運営委員会で議論・集約し、次期中期計画を策定する	 中期計画策定完了
インパクト関連情報・データ整備	・地域金融分科会にてPIF調査発表 ・コンソと連携し、推進していく	 PIF調査、S指標、エンゲージメント等作成発信
人材育成に関する議論の深化・計画策定	・人材育成の議論をすすめパイロットを実施する	 詳細な調査を実施、方向性が明確に
インパクト大賞の検討	・目的・対象・内容等に関する検討を進める	 未実施
インパクト関係情報発信のさらなる強化	・書籍を出版し、活用していく ・どのターゲットに何を発信するか検討していく	 ブログ・LinkedIn開始 より詳細な発信は今後の課題
自走を軌道に乗せる	・分科会の運営リソース不足に対処する ・自走化を軌道に乗せ、コンプラ含め整備する	 依然として課題。 自走化は一定軌道に乗る
他のプラットフォームとの戦略的連携	・引き続き検討し、具体的連携を進める	 GPIFとの意見交換実施。個別の連携はあるが具体的連携には至らず
戦略的エンゲージメントの取り組み強化	・ELTを実施する	 2月に実施済